

スタイルズ、『デジタルシフトに取り組むためのソフトウェア開発の新常識』を 9 月 26 日から連載開始 ～「DIGITAL X (デジタルクロス)」の IoT、AI などの動向を知るための連載 Column 内に掲載～

企業が事業を行うために必要な IT ソリューションを提供する株式会社スタイルズ（本社:東京都千代田区、代表:梶原稔尚、以下「スタイルズ」）は、AI やセンサーなど、様々な IT 技術を駆使して問題解決へと繋がった事例をお届けするメディアサイト「DIGITAL X (デジタルクロス)」の IoT、AI などの動向を知るための連載 Column 内で、2018 年 9 月 26 日より、『デジタルシフトに取り組むためのソフトウェア開発の新常識』のタイトルで寄稿連載を開始しました。

▼『デジタルシフトに取り組むためのソフトウェア開発の新常識』連載 URL

<https://dcross.impress.co.jp/industry/column/column20180923-01/index.html>



◆『デジタルシフトに取り組むためのソフトウェア開発の新常識』について

【概要】

デジタルトランスフォーメーション（DX）※への取り組みが加速する中、プロジェクトの関係者は課題を絞り込み、その解決策を見つけ、さらに事業として成立させるためのビジネスモデルをも設計しなければなりません。しかし、そこで見落としがちなのが、ビジネスモデルを形にするためのソフトウェア開発力です。

本連載では、企業のデジタルシフトに必要なソフトウェア開発力について弊社が DX に取り組むお客様とともに経験してきた成功や失敗の体験を元に、デジタルトランスフォーメーションの開発に関する考え方をお伝えしていきます。

【配信】毎月最終水曜日更新で、全 6 回を予定しています。

※ デジタルトランスフォーメーション（DX）：デジタル化、デジタル革命。デジタルソリューションによる変革を指します。企業の視点では、既存ビジネスの枠組みをデジタル技術の駆使によって新たな価値を創造することを指します。

◆株式会社スタイルズについて

スタイルズは 2003 年の設立以来、企業が円滑な事業を行うのに必要な IT ソリューションを提供しているシステムインテグレーション企業です。AWS（Amazon Web Services）をはじめ各種ベンダーパートナーとして総合的な IT サービスを展開しています。近年、サポート終了ソフトウェアや費用対効果が悪い WEB システムを、最適な環境下へ移植を行う「移行サービス」に注力し、ソフトウェアの脆弱性による脅威に対応、企業の TCO（システムの導入、維持・管理などにかかる総費用）削減、デジタル化推進貢献を目指しています。

【会社概要】 会社名：株式会社スタイルズ 代表取締役：梶原 稔尚 設立：2003 年 資本金：3,000 万円

本社：〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-2 風雲堂ビル 6 階

TEL：03-5244-4111

URL：<https://www.stylez.co.jp>

事業内容：情報システム開発・構築・運用保守・監視・人材サービス等

【本リリースに関するお問合せ】 株式会社スタイルズ 広報担当：棚田

Tel：03-5244-4111 メール：press-release@stylez.co.jp